

2022年度 ラジオ体操実施

2022年度のラジオ体操が、7月21日から31日(23日・24日を除く)の7日間の日程で開催されました。残念ながら、1日雨天で中止になったものの、50人あまりの子どもたちや町会の方々が清々しい夏空のもと、元気にラジオ体操に取り組んでいました。

当日は育成委員の方々、いろいろな段取りや備品の準備にご苦労なされ、本当にお世話様でした。



児童公園の水を大切に!!

第2児童公園にはベンチも設置

3ヶ月くらい前のこと、第2児童公園の水道の水が出しっ放しだったらしく、注意喚起を促すプレートを取り付けてはどうか、というご要望がありました。そこで、総務部が市に要請依頼したところ、第1・第2の児童公園に右写真のようなプレートがそれぞれ取り付けられました。

大切な水です。蛇口をしっかり閉めましょう!



10月19日には、第2児童公園に左写真のようなベンチが2基設置されました。花見シーズンの見学の場として、また木陰でくつろぐ休憩の場として、様々な形でご利用してください。

なお、公共のものですから、長らく使用できるよう大切に使いましょう。

ごみ出しルールを守ろう！明るく美しい町づくりをするのは私たち一人ひとりです

今年の6月頃から、ごみ出しのルール違反が目立つようになりました。しかも、違反シールが貼り付けられたまま、何日たっても引き取り手が現れません。最終的には環境改善部が警告看板を立てて喚起を促すのですが、それでも2～3割のごみが放置されたままです。結局は、担当部署が始末しなければなりません。

本来、違反ごみがあった場合はその日の当番が、当該班長に連絡して**ボランティア袋**をもらいます。そしてその袋に入れて持ち帰り、ごみの種類に応じた指定日に出すのがルールになっています。今後、このことも守っていただきたいと思います。

しかし、何よりもごみ出し違反をする人がいなければ何の問題もないのです。

ごみ収集ステーションの管理は町会の皆さんの協力で行っています。ゴミ出しのルールをしっかりと守って出しましょう。

- ①金沢市指定のごみ袋を使う。
- ②有料ごみは市の戸別収集センターに相談する。
- ③間違えて出したらすぐに引き取りに来る。

詳しくは『家庭ごみ分け方・出し方』（金沢市環境局発行）をご覧ください。



主な違反ごみの例

- ①指定の袋に入れていないごみ。
- ②出す日が間違っているごみ。
- ③分別されていない生ごみとビン・空き缶ごみ（混在ごみ）。
- ④テレビデオのような有料戸別収集ごみ。などです。

掲載してある9枚の写真は違反ごみのほんの一例です。なかには、カラスによって路上にごみが散乱しているケースもあります。また、混在ごみは、係の人が違反ごみを分別して**ボランティア袋**に入れなければならない、特に厄介です。

※**ボランティア袋**とは
金沢市環境局から町会に配られた、違反ごみに対処する30ℓ袋のことです。各班長に預けてあります。

田上新町の公式サイト しんまちブログ にも町会の情報がアップされています。

アドレス <http://www.tagamishinmachi.blog.fc2.com/> ぜひご利用ください。

町内のいろんな情報をお寄せください。 広報担当 越田 勉 ☎076-221-5605